



真美ヶ丘第一小学校区防災訓練
及び広陵・香芝合同救急フェア

広

陵

町

議会
だより



No.98
平成29年10月1日

町の花
「ひまわり」

目次

- | | |
|----|-------------|
| 2 | 第3回臨時会 |
| | 第2回定例会 |
| 5 | 特別委員会の設置を決議 |
| 6 | 町政を問う一般質問 |
| 12 | 委員会の窓 |
| 13 | 意見書 |
| 14 | 議会日誌 |

平成29年 第3回 **臨時会** 5月16日

賛成討論 選定委員会に委ねたことであり、全く問題がない。

廣陵町農業委員会委員

任期 平成29年7月20日(

平成32年7月19日

審議結果は次のとおりです。

議案第42号・43号・45号・55号
広陵町農業委員会委員の選任につ
き同意を求める」とについて

採決結果
全員一致で可決

議案第44号　広陵町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて

採決結果
賛成多数で可決

その他

議案第56号 広陵町立小・中学校
空調設備新設工事に係る請負契約
の締結について

報告第1号 広陵町税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告について

反対討論 大字区長で現農業委員が、役員会や関係者に諮ることなく自薦したことをもつて、大字推薦と取り扱つた誤つた選考である。

採決結果 賛成多数で可決

握については、広報や子育て支援広場などを通じて必要な限り入園希望の児童数の把握に努めており、監査請求の理由には当たらぬ。使用停止となつた増築園舎は、今後、放課後子ども育成教室へ転換される予定であり、税金の無駄遣いとはいえない。

反対討論 こども園と同様。総合評価一般競争入札。町内に本店のある業者が1点加点(19点満点)。どちらも1業者のみ。予定価格に近い金額で落札。

賛成討論　保育園園舎という目的で税を投入しながら、その目的で使用できなくなつたため、住民は予定したサービスを受けられなくなつた。町が法的手続きを⾏わず、さらに軟弱地盤に建設した事実は見逃せない。

不利益はいくらなのか。きつちりと説明責任を果たすため監査請求を求めるに賛成です。

議員提出議案

議員提出議案第4号 監査請求に関する決議について

採決結果 賛成少数で否決

反対討論 予算・決算は既に承

審議結果は次のとおりです。

承
認

平成29年
第2回
定例会
7月18日～7月27日

採決結果
賛成多数で承認

賛成多數で承認

反対討論 基準額を減額する改正を含む専決は認められない。補償が後退になるので反対する。

反対討論 必要のないタワーマンションの固定資産税に関する規定や、住民の関心が高い配偶者扶養控除制度の改定など何種類もの改定を町長が一人で専決するのはやりすぎだ。

賛成討論 地方税法及び地方税法施行令等の一部改正する法律、制令が施行される事に伴い所要の改正が行われることから、同条例改正には賛成する。

賛成討論 非常勤消防団員等に係る損害補償の額を定める政令の一部改正が行われることにより、政令の基準を準用し定める補償額に基づいて、所要の改正を行われることから賛成する。

報告第7号 平成28年度広陵町介護保険特別会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について

採決結果 全員一致で承認

報告第2号 広陵町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について

採決結果 全員一致で承認

報告第4号 広陵町個人情報保護条例及び広陵町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について

◆報告第6号 公共施設の管理の報告について

採決結果 賛成多数で可決

◆報告第5号 自動車事故による損害賠償額の決定に係る専決処分の報告について

採決結果 賛成多数で承認

かしに基づく損害賠償額の決定に係る専決処分の報告について
◆報告第8号 平成28年度広陵町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

反対討論 ギヤンブル依存症拡大するIR法とギヤンブル依存症対策は矛盾する。
 IR法の記述を削除するなら賛成するが、それは拒否されたので反対する。

◆報告第9号 平成28年度広陵町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

◆報告第10号 平成28年度広陵町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

賛成討論 ギヤンブル依存症が大きな社会問題になつてゐるが、予防や治療、支援の体制が十分ではない。実効性あるものにするためには、ギヤンブル依存症対策の抜本的強化が必要である。

議員提出議案第6号 平成29年第2回定例会における町長の専決に関する決議について

採決結果 全員一致で可決

議員提出議案第7号 保育園園舎増築問題調査特別委員会設置の決議について

採決結果 全員一致で決議

議員提出議案



平成29年第3回臨時会 議決結果一覧

◆全員一致で承認・同意・可決した議案 (議案の内容はP2に掲載)

議案第42号	議案第43号	議案第45号	議案第46号
議案第47号	議案第48号	議案第49号	議案第50号
議案第51号	議案第52号	議案第53号	議案第54号
議案第55号			

◆賛否の分かれた議案

○……賛成 ×……反対

議 案	濱野直美	吉田信弘	山田美津代	吉村眞弓美	山村真咲子	坂野佳宏	吉村裕之	坂口友良	堀川季延	奥本隆一	谷禎一	笹井由明	八尾春雄	青木義勝	議決結果
議案第44号 広陵町農業委員会委員の選任につき 同意を求めることについて	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意 (賛11・反2)
議案第56号 広陵町立小・中学校空調設備新設工事に 係る請負契約の締結について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛12・反1)
議員提出議案第4号 監査請求に関する決議について	×	○	×	○	○	×	×	○	×	×	○	○	×	○	否決 (賛6・反7)

平成29年第2回定例会 議決結果一覧

◆全員一致で承認・同意・可決した議案 (議案の内容はP2・3に掲載)

報告第2号	報告第7号
議員提出議案第6号	議員提出議案第7号

◆賛否の分かれた議案

○……賛成 ×……反対

議 案	濱野直美	吉田信弘	山田美津代	吉村眞弓美	山村真咲子	坂野佳宏	吉村裕之	坂口友良	堀川季延	奥本隆一	谷禎一	笹井由明	八尾春雄	青木義勝	議決結果
報告第1号 広陵町税条例等の一部を改正する 条例の専決処分の報告について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	承認 (賛11・反2)
報告第3号 広陵町消防団員等公務災害補償条例の 一部を改正する条例の専決処分の報告 について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	承認 (賛11・反2)
議員提出議案第5号 ギャンブル等依存症対策の抜本的強化 を求める意見書について	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	原案可決 (賛10・反3)

特別委員会の設置を決議

去る平成29年7月27日第2回定例会に、次の特別委員会を設置する決議を行いました。

- (3) 議会あるいは個々の議員がどのようにチェックし意見を述べたのか確認を行う。
- (4) 今後のチェック機能の在り方について議論する。
- (5) その他関連事項
- (6) 以上の事柄について調査し、平成29年第3回広陵町議会定例会に報告する。

保育園園舎増築問題調査特別委員会設置の決議

次のとおり、特別委員会を設置するものとする。

1 名称 保育園園舎増築問題調査特別委員会

2 設置の根拠

地方自治法第109条及び
広陵町議会委員会条例第6条

3 目的

- (1) 保育園園舎増築に関して、現時点で法令遵守されているかどうかの確認を行う。
- (2) 監査委員がどのように監査し、意見を述べたのか確認を行う。



5 活動

議決の日から平成29年第3回
広陵町議会定例会閉会の日まで
とし、閉会中も継続調査を行えるものとする。

4 委員の定数 7名

委員長	坂口 友良
副委員長	坂野 佳宏
委員	山村 美咲子
委員	堀川 季延
委員	谷 祐一
委員	青木 八尾
委員	義勝 春雄

町議会の概要

本会議

本会議とは、全議員で議案などを審議する会のことをいいます。

また、本会議では、町政全般に関する一般質問が行われます。

こうした会議は、年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会の他、臨時会も開かれます。

常任委員会

議案等を専門的、能率的に審査するために所管の常任委員会に付託し、詳細に審査します。

総務文教委員会 定数7人

企画部、総務部、生活部、教育委員会などの所管

厚生建設委員会 定数7人

福祉部、事業部、上下水道部などの所管

特別委員会

特に必要があると認める事件について議会の議決で設置します。

※通常、当初予算は予算審査特別委員会、決算認定は決算審査特別委員会を設置し、それぞれ審査しています。他にも必要と認める事件について、委員会を設置し審査します。

質
問
一
般

町政を問う



一般質問を7月20日、21日、27日に行いました。一般質問は、議員が町の行政全般にわたって理事者に対して、事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求めるまたは疑問を質すために行います。

広陵町議会は、通告制（質問内容をあらかじめ議長に提出する。）を採用し、一議員、一時間の持ち時間で、質問回数に制限はありません。

なお、質問内容及び答弁内容については、紙面の都合上、要約掲載となつておられますので、詳細については会議録をご覧ください。

会議録は、町役場及び町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページに掲載する予定です。

※答弁者の「理事者」との記載は、町長、教育長、関係部長等の発言を要約して掲載する場合に用いています。

公共施設の適正管理について



吉村 裕之

問 公共施設の建設や更新費用等に地方債を活用する場合、住民負担の世代間公平との考え方から、便益を受ける後世代と現世代の住民の間で負担を分かつとされるが、老朽化した施設を使用する後世代の住民にとって、不公平な負担とならないいために求められるものは何か。

理事者 地域特性に見合った施設整備と、地域社会のあり方が変わればリノベーションが必要となる場合も想定し、新築時には空間を自在に変えることができる仕組みや、あえて余地を残し次世代が効果的に使用できるよう配慮をする。

障がい児の通学・通所を支援するサービスについて

問 通年かつ長期となる養護学校や障がい児通所支援事業所への通学・通所について、保護者等が就労等により送迎できない場合の支援はあるのか。ない場合、公的支援や地域住民による支援制度を構築すべきことが必要ではないのか。

理事者 就労等により送迎できない場合、現時点では対応するサービスはない。他の自治体では補助によりず単費で支援サービスを実施している。今年度、障がい児福祉計画を策定するにあたりニーズ調査を実施、分析し方法を研究する。

子ども・子育て支援施策の積極的推進について

問 乳幼児や小学生等の預かり援助を必要とする者と、援助を行う者との相互援助活動である「ファミリー・サポート・センター事業」は、

問 広陵町社会福祉協議会に資金支援が必要なのでは
町社協に今まで町職員〇Ｂ事務局長に送り込んでいるが経
に苦慮している。26年度初頭

改めるべきと思う。周りの市長は半減とも聞く。実際削減金額はいくらか。

山村町長 一期目の町政運営をお預かりすることになりました。退職手当は二期目も引き続き変わることなく減額を実施してまいる所存です。

理事者 一期（4年）で1,690万を1,350万に削減した。

町長の退職金削減を2期目も 続けるべきと思うがどうか

坂口
友良



7,200万円あつた繰越金が
年度末には1,500万円くら
い減り29年度末には赤字転落にな
のではと危惧している。財政再
の目途はたつていいのかを聞く。

山村町長 地盤調査に関しては審査の対象外となる項目にあたり、推定で行い、町の技術者としてはこの推定は妥当と判断しております。今後、町の技術者には研修会・発表会参加や、資格取得を奨励し技術力の更なる向上を図つていいく。

査をせずに建てたために後で軟弱地盤とわかり本年4月より使用中止にした。町技術陣に公共の建物を建てるには地盤調査をしなければ絶対に認めないと技術者魂のある一級建築士はいなかつたのか不思議である。技術力の向上を図る対策をどうするのかを問う。

町事業部の設計技術力の向上策はどうしていいのかを聞く

万円、27年度資金残高4,181万円、
28年度資金残高1,063万円である。
問題点を分析したうえで青い鳥
の存続の是非も含め経営形態の改善
などの方針を示していきたい。

「老人福祉センター」利用日について
問 「さわやかホール3階福祉センターカー」大広間では、単位老人クラブを利用日が日替わりで組まれている。
そこで、2つの提案をする。

山村町長 本町では、グランド等計
7か所に480室程度の仮設住宅を
建設できるよう計画している。甚大な
災害となれば十分とはいはず、耕作
放棄農地又は遊休農地を活用しなけ
ればならないのが現実である。

「防災協力農地登録制度」を提案する

奥本
隆一



① 大広間の長机。昨今ホテル・旅館でも主流となつてゐる和室用の「高座いす・高座膳」に替え、足腰の負担軽減と利便性を図る。

② 大広間や多目的室・高齢者向きのレクリエーションを提供する。今回、私が「ボッチャヤー」と言う遊びを披露するので参考にされたい。

うした人たちにも広報掲載スマークを確保されたい。山村町長 俳句コーナーにつきましては、誌面スペースが限られている中ではありますが、より多くの方に楽しんでいただけるよう、来年度を目途に調整してまいりたいと考える。

「広報」のひつより
掲載幅を広く

問 「俳句・短歌」が、中央公民館の育成クラブ活動の発表の場として広報

山林畠島 単位をもつての役員はじめ利用者の意見をお聞かせいただ
き、皆様に使いやすい施設となるよう「高座いす・高座膳」の導入を、企業広告
を付帯するなど寄付を受けることも合
わせて検討する。



坂野 佳宏

南郷池の虫害と 悪臭対策の考察

問 本年5月下旬から、池周辺家庭から悪臭と虫の異常発生により耐えられないとの苦情があつた。その後、生活環境課と南郷区との調整により一時回復したが、原因究明がなされていないため不安である。

- ① 池の水が腐った原因は何か
- ② サンプルの解析結果はどうか
- ③ 調整池と用水池の併用ため池が、原因の一因では
- ④ 生活環境課としてどこまで関与できるのか

来年に向けての対策は

山村町長 6月に入り六道山区から連絡を頂き、早急に現場確認をした。

六道山区及び南郷区とも協議を行い、応急的な対策として、管理者南郷区で排水及び池干しを実施していただいた。

質問の池の腐敗については、複数の水質関係機関に相談した結果、原因としては南郷池造成工事により水深

が浅くなつておらず、十分な貯水量が確保できず、結果的にボウフラの発生しやすい環境と水温上昇により負荷が高まつたのではないかと考える。

検査結果は、6項目の検査を行い問題ないことが証明された。

周辺から流入する生活雑排水の影響も考えられるので、大和高田市に下水道整備の要望を進めたい。今後も監視を続け、南郷区と協議し、再発防止にむけ対応させていただきたい。

通学路の緑線表示の 設置について

問 一部地域で通学路の安全対策として緑線が引かれ、安全の注意喚起として非常にわかりやすい。

- ① 未整備地域を行政主導で早期に整備すべきでは。

松井教育長 平成26年度に国の補助金で各小学校を中心として整備を行い、その後、自治会、PTA等の要望を受けて順次整備を行つてい

る。今後のグリーンラインの設置については、地元、学校、役場関係課で現地を確認し、警察との協議を経て、対策可能な通学路は順次設置していく。



堀川 季延

西小学校改築計画と周辺土地利用計画策定について

問 町長の二期目の取り組みの一つに、西小学校の改築計画と周辺の土地利用計画をあげておられる。以前、西小学校は平成10年の耐震補強後、25年経過後の平成35年を目指して改築するとしているが、進み具合はどうか。西幼稚園と西第二幼稚園を併せた認定こども園や放課後子ども育成クラブを含め、一體的な整備も期待するがどうか。

西小学校西側区域の土地利用計画は、平成27年12月定例会で質問し、すぐにでも計画策定に入ると聞いたが、現状と今後の構想をお聞きしたい。

山村町長 ご質問の計画策定については、重点項目の「豊かな町」の実現に向けて、重要な施策と位置付けており、重点課題として取り組みます。西小学校の改築は、グラウンドと校舎の高低差や周辺道路が狭く、工事車両等のアクセス道路の確保など

解決すべき課題がある。

また、西小学校の周辺では、柳板大谷線を挟んで南側に未開発地、北側には、点在する農地や受益田があり、少し老朽化が進んだため池に加え、更新時期を迎えた町営住宅があり、

有効活用が必要な地域となつていて、航空レーザー測量による詳

細な地形図を作成し、両地区を南北に繋ぐ道路の概略設計を行います。

特に、柳板大谷線南側の地区については、年度内に、地元大字や地権者の皆さまに概略設計の説明を行い、ご意見を伺う予定である。

次に、西幼稚園と西第二幼稚園を併せた認定こども園は、平成33年度開園に向け、今年度事業主体の在り方について、「公設公営」「公私連携」「民設民営」の3種の中から方針を決定する予定である。

これら、全体的な土地利用について、各関係者が集まり、包括的な整備計画案の骨子を作成する。

松井教育長 現在、広陵西小学校辺の土地利用の検討に着手しており、この土地利用計画との整合性を図り、目標とする改築年度に併せて、適切な時期に西小学校の耐力度調査を行い、将来的に広陵町のあるべき姿を見据えた改築計画を検討してまいります。

新聞の取材で「政策をスピード感と根拠を持つて立案し町の将来像も描きたい」と抱負を述べられた現時点での胸中にある政策を具体的に示してそれを実践する必要な手段を伺う。

武田信玄の名言「人は城 人は石垣 人は堀 情けは味方 仇は敵」何事を成すにも所詮は「人」である。役場では職員である。例えばデザイナー（町長）がデザインをした作品（政策）を職員が計画対策をして実行をする。町民が共感をする作品（事業）を見事に完成させる。正に行政は総合芸術と思う、それ故職員各自の立場で力を発揮させ、それを集約してチーム力を向上させる土壤が必要である。あらゆる手段を繰りして職員に理解を求めて職員力アップの実現を当然指導者たる理事者幹部の自覚が条件であるが、縦だけではなく横ぐしの入ったチーム力の備わつ

校の改築、周辺土地利用計画の策定。箒尾準工業地域の開発の推進、8月中に一定の計画案を示し協議をする。
・防災防犯体制の充実
・健康長寿県一を目標
・ゴミ処理施設操業期限と広域化に伴う中継施設の整備は地域住民の理解を得て4年で解決をしたい。

議員ご指摘のとおり様々な施策を実行するには職員力の向上が不可欠です。20代30代の若手職員が増加した今こそ職員力を高める取組を全庁挙げて実践していく為更に一段上の目標設定をして職務の範囲を拡大して若手職員にやりがいを持たせて本

人と周りの職員全員が成長する組織風土作りが大切と考える。県庁と国の方創生人材支援で派遣を受けて行政力向上に助力を受けている。



山村町長初登庁の訓示について

青木 義勝



た町民ニーズに応える職員育成が急務と思うが町長のご見解は。

再質問 ・箒尾準工業地域の開発の現況と推進計画は。

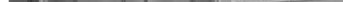
・ゴミ処理施設操業期限と天理市での処理開始に伴う中継施設の建設の件。

山村町長・理事者 「施策」・西小学

校の改築、周辺土地利用計画の策定。箒尾準工業地域の開発の推進、8月中に一定の計画案を示し協議をする。
・防災防犯体制の充実
・健康長寿県一を目標
・ゴミ処理施設操業期限と広域化に伴う中継施設の整備は地域住民の理解を得て4年で解決をしたい。

議員ご指摘のとおり様々な施策を実行するには職員力の向上が不可欠です。20代30代の若手職員が増加した今こそ職員力を高める取組を全庁挙げて実践していく為更に一段上の目標設定をして職務の範囲を拡大して若手職員にやりがいを持たせて本

人と周りの職員全員が成長する組織風土作りが大切と考える。県庁と国の方創生人材支援で派遣を受けて行政力向上に助力を受けている。



広陵元気号について

濱野 直美



問 北東部支線でトラブルがあつたようだが、奈良交通に業務委託になりこのようなことは増えているのか。

また利用促進のPRと効果はどうか。

山村町長 トラブルの件につきまして、奈良交通との報告体制を整えており、必要に応じて運行指導を実施。むしろ業務委託になりトラブルは減っている。

SNS等を利用したPR、小学生のバス乗り方教室、地域の会合での意見把握と利用促進、保健センター構想の中核施設であり、その中でも北エリアエントランス広場周辺は馬見丘陵公園との結節点として極めて重要。

仮設駐車場を含めたエリアでカ

フエや地場産品の物販店などの機能を備えた収益性のある拠点施設を検討。

賑わいの中心エリアとして整備をすすめていく。



竹取公園の整備について

奈良県と広陵町のまちづくり包括協定が締結され、竹取公園を中心としたまちづくりを検討する中で、肝心の竹取公園の整備ができるないように思う。

整備計画はあるか。

山村町長 竹取公園はまちづくり構想の中核施設であり、その中でも北エリアエントランス広場周辺は馬見丘陵公園との結節点として極めて重要。

仮設駐車場を含めたエリアでカフエや地場産品の物販店などの機能を備えた収益性のある拠点施設を検討。

賑わいの中心エリアとして整備をすすめていく。



八尾 春雄

コーチンコーコーポレーション 作業場(広瀬田中)について

問 敷地周辺に擁壁を設けることなく、大型コンクリートを積み上げ、擁壁の代用としている。北側境界には笠屋井堰から水を取り入れた用水路となつており、さらに旧9号分水からの用水もこの用水路を伝つて水田の灌漑用水として活用されている。土圧で用水路が一部損壊しているとの訴えや、津井張りの際に地震が発生すると「押しつぶされそうで怖い」との声もでている。町はどのように指導しているのか。

理事者 早速現地を確認した。これは資材置き場であり法的規制は困難だが、事故が発生してからでは遅いので、周辺の関係者と円満な関係を築くように継続的に指導したい。

道徳の教科書閲覧に 関連して懸念していること

問 リトニアに派遣された外交官杉原千畝氏を、6千名ものユダヤ

人の命を守った立派な人物であることが道徳教科書で紹介されているが、当時の日本外務省は、日独伊三国軍事同盟に基づき国策として同ユダヤ人に対してビザの発給をしてはならないと杉原氏に命令していたのに、杉原氏はこの命令に背いたため長期にわたり外務省から迫害を受けたことが知られている。このことは、道徳によつてではなく、むしろ歴史学において社会発展と個人の役割として学ぶのがより適切ではないか。

松井教育長

命令に従うのか、命を救うのかの心の葛藤を通じて児童に考え方させることを目標にしている。

町への申請書類で必要のない 男女別表記を取りやめることについて

問 前回の質問から4ヶ月が経過した。取り組みの進捗状況はどうか。

理事者 センターでの調理は基本的に手作り。加工食品は独自の規格を設定した物を使用し、オリジナルの一次加工食品の生産を行うための調整を実施している。アンケートを踏まえてこれからも安心安全でおいしい給食を提供する。

理事者 法令で定められている申請書を除き、32種の申請書で男女別標記を廃止する予定だ。住宅法で養子縁組の場合居住できるとの規定があり、現在の町条例はこの規定との整合性がない。

平尾の信号機設置、 町も働きかけを!



山田 美津代

給食を美味しく安全に!

問 中学校給食の生徒、保護者へのアンケート結果が示されたが、なぜ肝心の子ども達の意見を聞いていいのか。美味しい、出来合いが多い、冷凍のフライがそのまま入っていたなどどのように解決していくのか。また小学校の給食も民営化されてまづくなつたとの声をどう改善するのか。

理事者 センターでの調理は基本的に手作り。加工食品は独自の規格を設定した物を使用し、オリジナルの一次加工食品の生産を行うための調整を実施している。アンケートを踏まえてこれからも安心安全でおいしい給食を提供する。

国保税1世帯 1万円引き下げを!

問 国が交付金を以前、引き下げたため高くて払えない国保税になり、国保加入者は払うのに窮しています。4人家族で、192万所得の人が35万。これでは生活していけません。町独自の減免制度も拡大して払いやすい国保税にする努力をしてほしい。一般会計からの繰り入れも続けていくべき。

理事者 65歳以上の方への減免申請制度、共産党議員の働きかけもあり、昨年10件が今年は21件の申請があつた。

問 80人の児童生徒が登下校する牛乳店前の横断歩道への信号設置、県の公安委員会は県下2番目に

設置すると言いますが1年近くたつてもまだ設置されず大変危険なままでです。町も事故が起きた前に香芝署や公安委員会に速やかに設置されるよう働きかけをすべきでは。

理事者 学校からの要望も受けて重い要事項として香芝警察署長あてに要望を行つている。児童の退避場所や現在の横断歩道との位置関係も見直す必要があり、地元や地権者との協議が必要な状況だが早期設置に向けて対処する。



吉村 真弓美

行政評価について

電力の自由化への取り組みについて

問 ガスの自由化も含め、低圧電力の自由化が始まり、少しでも節約をしたいただきたいと考えている。高圧受電施設・低圧受電施設それぞれの現状と実績についてお聞きます

。低圧電力については、以前の一 般質問で、自由化が始まれば入札と いう形で業者を選定する、とご答弁 をいただきました。

理事者 町が所有する高圧受電施設 はすべて新電力会社（株）エネット・ （株）F-powerからの供給となつており17施設で年間4,401万4,875円の削減となっている。 低圧受電施設は25施設、すべて関西 電力からの供給である。高圧受電施 設と合わせ入札の検討を実施する。

広陵町の防火対策について

理事者 来年の予算編成には何らか の形で今やっている事業を評価でき るシステムに、その評価を公表でき る予算編成につながった。という 説明ができるまでを目指して対応し ようと考えている。資料の作り方も 考える。

理事者 広陵町の防火対策の取り組み についてお聞きします。

理事者 消火栓は807基・防火水槽は176か所、町内全域水利のな いところはないと解釈している。耐 震ブレーカーの周知活動については、 遅くとも3月議会に事業のルール化・ 支援の仕方を示せるようになります。



山村 美咲子

子育てするなら広陵町で！

地域町づくり懇談会の設置について

校教職員のスキルアップにつながる というメリットがある。**③**現在の「療 育教室」を全面的に見直し、運営方 法を変更する予定。一人ひとりの幼 児のニーズに基づいた親子サポート を重視した事業を目指し、調整して いる。

問 ①広陵町版ネウボラの進捗状 況は？②上牧町で実施されている 通級指導教室「ペガサス教室」が、 本年度国・県のモデル事業として 実施されるが、広陵町への影響は？ ③広陵北幼稚園で実施されている 「療育教室」は、来年度からはどう で実施されるのか。

理事者 ①今年度、子育て世代包括 支援センター支援事業に係るモデル 市町村に選ばれ、平成30年度の開設 に向けて準備を進めている。妊娠期 から子育て期までの切れ目のない支 援体制を広陵町版ネウボラとして構 築していく。②県費負担教職員が広 陵町立真美ヶ丘第二小学校を拠点校 として派遣され、町内の小学校を巡回する。現在「ペガサス教室」に通 級している、また新規に希望する児 童が、町内小学校で通級指導を受け られる。専門スキルを持つた教職員 が定期的に巡回することで、町立学

山村町長 「協働のまちづくり」を さらに推進するために、多様な主体 が集まり、ともに地域や町全体の将 来について話し合うことができる、 まちづくりの懇談会である。NPO や民間企業、奈良県立大学や畿央大 学の学生らも交え、世代や地域を超 えた人達が、自由に参加できる、住

域ごとに設置したい。



谷 稔一

**副町長辞職勧告を
2ヶ月半延期した理由は**

問 4月14日の辞職勧告から6月30日退職までの期間、重要な委員会は辞職予定の副町長では責務が果たせないと理由で未開催など、有効な執務執行ができなかつた。町長より議会に明確な延期理由の説明がない。

- 理事者 ①辞職延期の詳細の説明を求める。
②在職延期で幾ら支払つたのか。

問 ①早期退職の意向であつたが、務めを果たすよう町長判断で慰留。②2ヶ月半延期したため、給与177万8,000円。賞与147万8,000円。退職金分199万3,000円。合計524万9,000円増額。

**重要施策 地域担当職員
3年間の実績は?**

問 町内41地区の内、3年間で活動実績ゼロが15地域、1度だけは7地域で失策である。町長と同じ思い

だが、先に住民基本条例などで、行動、成果、結果目標を明確にして取り組まなければ同じ過ちを繰り返す。協力は惜しまない。

- ①反省点は?
②今後の対応は?

理事者 ①地域への伝達不足で職員活動やカルテ作成はできなかつた。
②目標結果を明確にし取り組む。活性化検討委員会を立ち上げ、区長、自治会長にも参加いただき、現在準備中。

**続く高落札!
適正な競争入札を**

問 広陵北かぐやこども園新築工事は99.9%。小中学校空調設備工事では98.3%と広陵町の平均落札率85%を大きく上回る。2案件が10%下がれば1億3,000万円程度が下がり、住民が求める他事業への利用も考えられる。町はより良い入札形態を考えなければならない。

理事者 学識経験者の意見を聴き、基準を定め公表する。価格だけではなく、総合的に判断して決定している。予定価格内の落札で特に問題はない。

第3回臨時会に上程され、総務文教委員会に付託された1件について審査を行いました。

その主な審査内容と結果をお知らせします。

総務文教委員会

議案1件

議案第56号 広陵町立小・中学校空調設備新設工事に係る請負契約の締結について

結果 全員一致で可決すべきものと決しました。



委員会の窓

役場1階ロビーにおいて
放映も行っています。



議会の傍聴にお越しください!

議会はみなさんに公開しています。気軽に来てください。

町議会本会議は、役場3階の議場で、3月、6月、9月、12月の年4回開かれます。日程については、議会事務局までお問い合わせください。ホームページにも掲載予定です。

ホームページ <http://www.town.koryo.nara.jp>

意見書

ギヤンブル等依存症対策の 抜本的強化を求める意見書

昨年末に成立した「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」の衆参内閣委員会における附帯決議では、ギヤンブル等依存症の実態把握のための体制整備やギヤンブル等依存症患者の相談体制と臨床医療体制の強化などを政府に求めている。政府はこれを受け、ギヤンブル等依存症対策推進関係閣僚会議において検討を進め、本年3月には論点整理を発表したところである。これまでにも、ギヤンブル等依存症による自じ破産、家庭崩壊、犯罪などの深刻な問題があつたにもかかわらず、政府はその実態を十分に把握して来なかつた。政府においては、ギヤンブル等依存症の実態把握を進め、論点整理等を踏まえたギヤンブル等依存症対策基本法の制定などの抜本的強化に取り組むことを強く求める。

記

- 1 公営ギヤンブル等は、所管省庁が複数にまたがり、しかも規制と振興の担当省庁が同一であるため、一元的な規制が困難な側面があり、ギヤンブル等依存症対策の十分な実施が望めない。そのため、ギヤンブル等依存症対策の企画立案、規制と監視を一元的に使う独立組織の設置を検討すること。
 - 2 3月の論点整理等を踏まえ、ギヤンブル等依存症対策の具体的な対策や実施方法を早急に検討すること。
 - 3 アルコール依存症や薬物依存症に関しては、それぞれに施策が進められている。
- ギヤンブル等依存症対策の法制化を進める中で、こうした取り組みと合わせ、さらに依存症対策の深化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年7月27日

【送付先】内閣総理大臣・内閣官房長官

奈良県広陵町議会

決議書

平成29年第2回定例会における 町長の専決に関する決議

今回の定例議会は、町長選挙に重なつたため、通常よりも1ヶ月遅れて招集されたものである。

7月10日開催した議員懇談会で町長が説明したのは、7本すべてを町長が専決したので議会に報告したいというものであつた。専決については、事前に議会での審議を行わず、事後の議会において専決を承認しない場合においても法律上処分の効力には影響がないものであつて、地方自治法第179条において4つの場合を長の専決処分として規定している。

今回の場合、「特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認める時」以外に該当が疑われる項目が見当たらない。だが、この場合であつても「時間的余裕がないことが明らかである」か否かは、長の裁量によつて決定すべきであるが、長の認定には客觀性がなければならない（昭和26年8月15日行政実例による）とされている。

私たちの町広陵町は、16km余りのほぼ平坦なエリアで、自然の障害物が殆どない町である上、議員には指定する電話番号に常時FAX送信が可能な体制が採られており、「時間的余裕がない」場合はかなり限定されている。

以上の結果、本来であれば、議会に提案してチエックを受けなければならぬ議案の提案を行うべきものも含まれていると思われ、この際、これまでの専決に関する慣例を抜本的に見直すことも必要ではないか。今回の専決は、町長が選挙で掲げた「住民とともにいい町づくり」とも整合性が失われていることを残念に思う。今後の町政運営に当たつては、二元代表制の一方である議会の果たすべき機能を十分に認識して町政運営にあたられることを希望する。

以上、決議する。

平成29年7月27日

奈良県広陵町議会

議会日誌

5月

- 16日 第3回臨時会
25日 北葛城郡町議会議長会

6月

- 20日 町長選挙告示
29日 草の根交流サミット（O）1017
奈良大会

7月

- 5日 奈良県町村議会議長会
正副議長研修会

- 12日 議会運営委員会

- 18日 第2回定例会（初日）

- 20日 第2回定例会（二日目）

- 21日 第2回定例会（三日目）

- 24日 議員人権研修会

- 25日 総務文教委員会
人権のつじい

- 27日 第2回定例会（最終日）

- 28日 自治功労者会、町政説明会

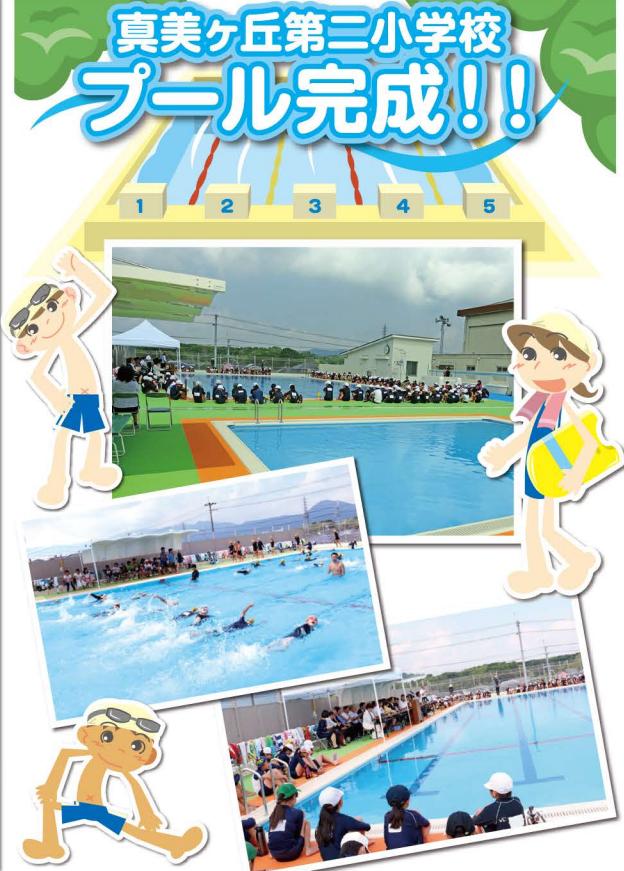
8月

- 1日 広報編集委員会
保育園園舎増築問題
調査特別委員会
10日 広報編集委員会
18日 広報編集委員会

子どもたちが議場見学！



真美ヶ丘第二小学校 プール完成！！



広陵町議会だより

7月定例会 No.98

平成29年10月1日

発行／広陵町議会 編集／議会広報編集委員会
〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南郷 583番地1
TEL 0745-55-1001 FAX 0745-55-1165



広報編集委員会

委員長	山田美津代
副委員長	奥本 隆一
委員	濱野 直美
委員	山村美咲子
委員	吉村 裕之
季延	堀川 季延

編集後記

6月に町長選挙があり、定例会が7月に開催されたので、議会だよりの発行も遅くなりました。

2学期もはじまり、全小中学校普通教室等に空調機の設置が完了しました。一年を通じて児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習できる環境等を整えるため、空調機の設置を議会でも多くの議員が訴えてきました。中学生議会でも要望がありました。昨年の「かぐや姫まつり」で議会を行ったアンケート調査でも一番進めてほしい事業でした。まさしく「住民の声」が町を動かせた事業であります。

公共施設の老朽化、特に中央公民館や西小学校校舎の改築等は喫緊の課題であります。また安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築、切れ目のない子育て支援等様々な町の課題に対し、一元代表制の一翼を担う議会としての責務を果たしていく決意です。
これからも開かれた議会を目指し、住民の皆さんに情報が伝わる紙面づくりに取り組んでまいります。



見やすいユニバーサルデザイン
書体を採用しています。



環境負荷が少ない
植物油インキを
使用しています



再生紙を使用しています。